

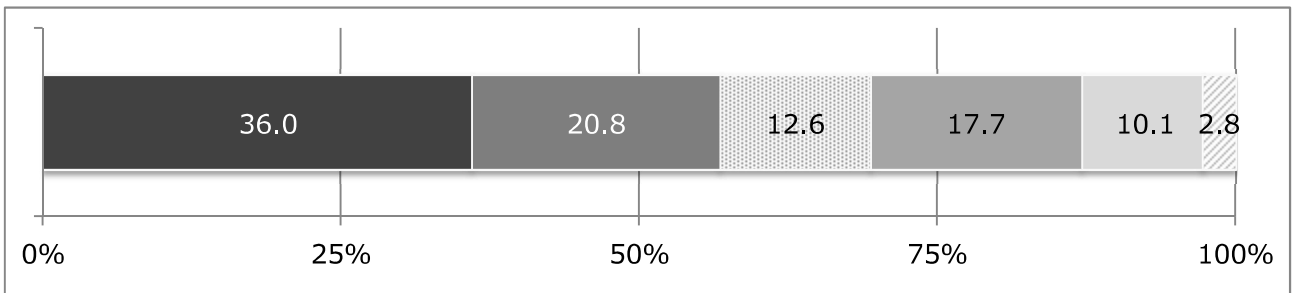
第3章 意識や行動に関する設問の調査結果

※第3章(設問 8、9、11、13)の単純集計による過去(H28・29)の調査結果比較は P 105～106 を参照

1 人権

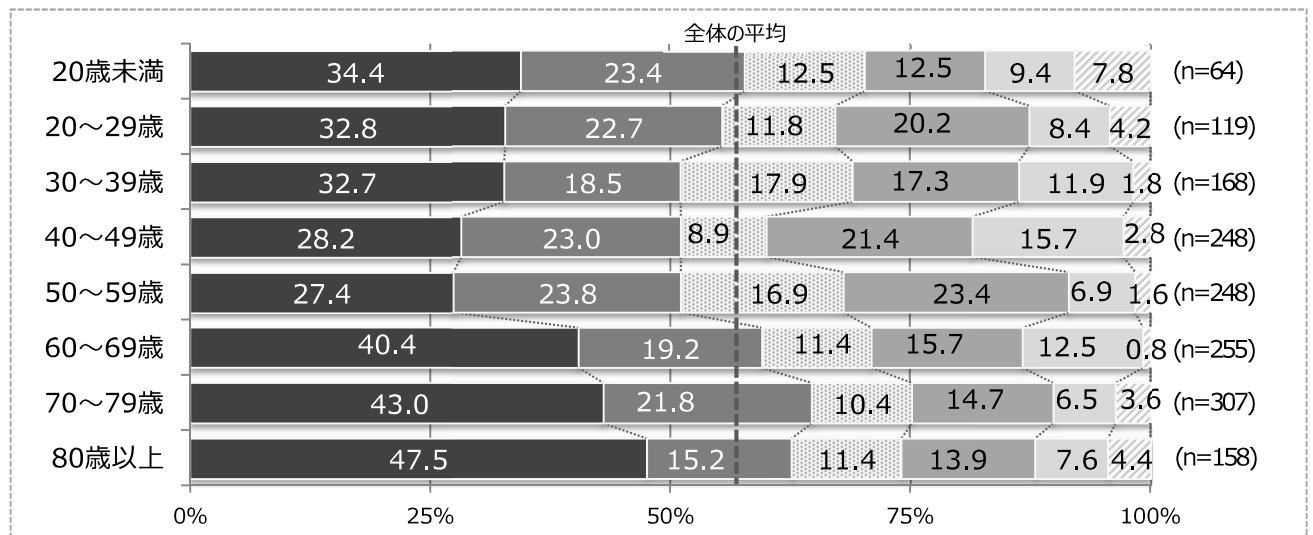
設問 4 身近に人種・障がい・性的少数者に対する差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害がありますか。 n=1,593

■ 感じない ■ どちらかといえば感じない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じる ■ 感じる ▨ 関心がない



身近にある差別や偏見、いじめ、虐待などの人権侵害については、「感じない」(36.0%)、「どちらかといえば感じない」(20.8%)と回答した割合の合計が 56.8%となった。一方で「感じる」(10.1%)、「どちらかといえば感じる」(17.7%)と回答した割合の合計は 27.8%となった。

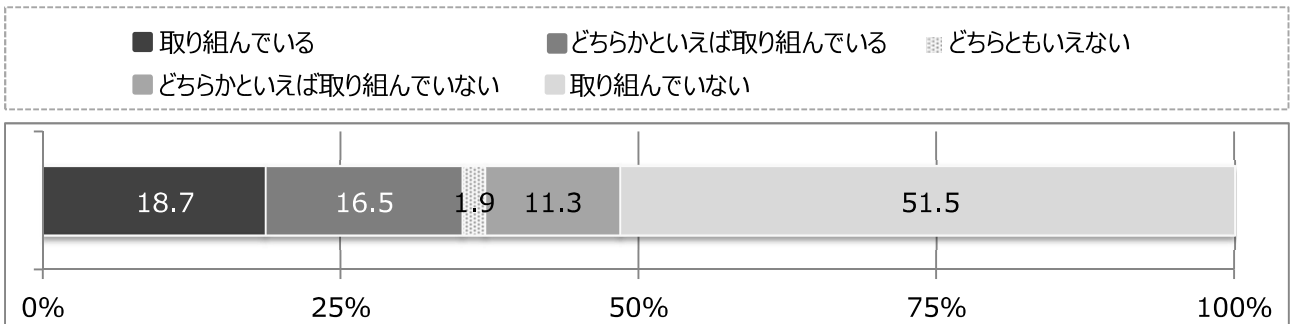
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,567



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均(56.8%)と比較すると、「70～79歳」(64.8%)、「80歳以上」(62.7%)、「60～69歳」(59.6%)、「20歳未満」(57.8%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「30～39歳」(51.2%)、「40～49歳」(51.2%)、「50～59歳」(51.2%)、「20～29歳」(55.5%)では平均を下回った。

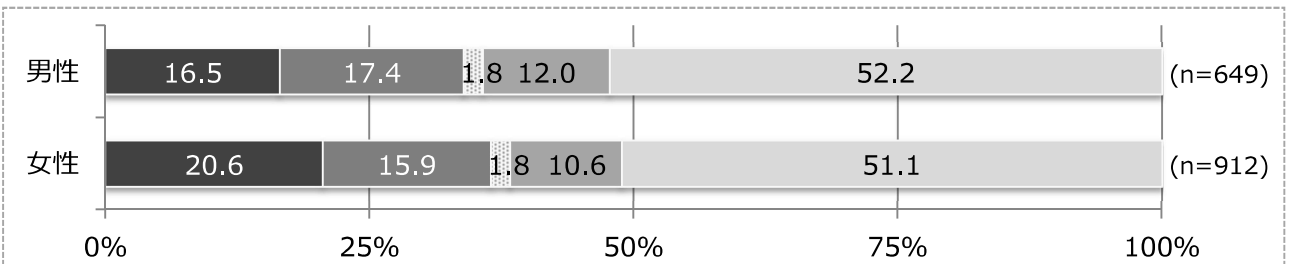
2 生涯学習

設問 5 日々の生活の中で何らかの生涯学習（文化・芸術・スポーツ・ボランティア活動・社会人講座受講など）に取り組んでいますか。 n=1,591



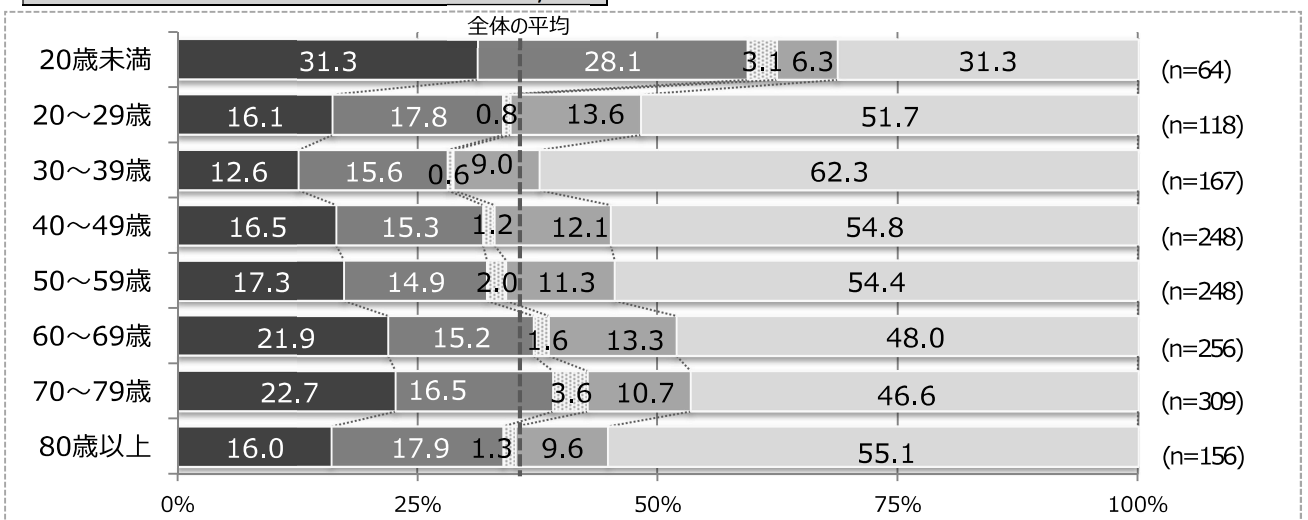
日々の生活における生涯学習への取組状況については、「取り組んでいる」(18.7%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(16.5%)と回答した割合の合計が35.2%となった。一方で「取り組んでいない」(51.5%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(11.3%)と回答した割合の合計は62.8%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,561



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(36.5%)が「男性」(33.9%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,566

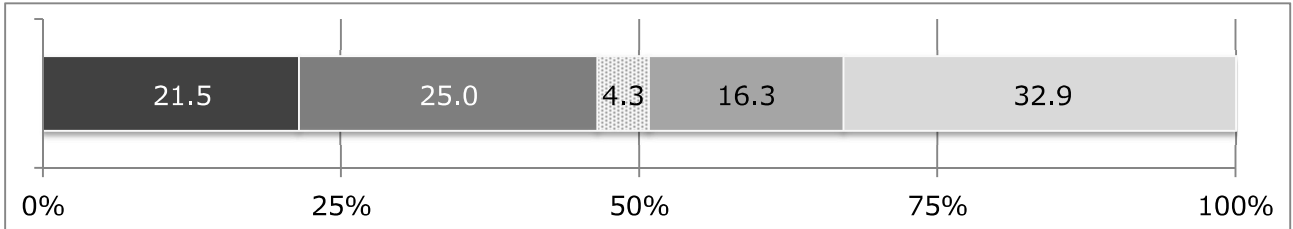


年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(35.2%)と比較すると、「20歳未満」(59.4%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(39.2%)、「60～69歳」(37.1%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳」(28.2%)、「40～49歳」(31.8%)、「50～59歳」(32.2%)、「20～29歳」(33.9%)、「80歳以上」(33.9%)では平均を下回った。

3 健康

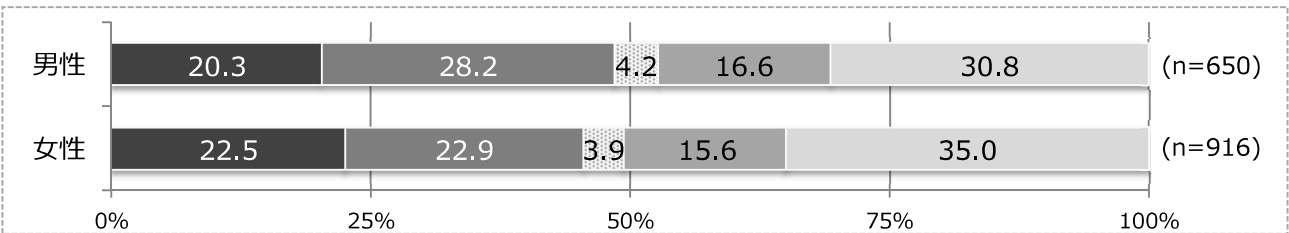
設問 6 健康づくりのために日ごろの運動に取り組んでいますか。 n=1,597

■ 取り組んでいる ■ どちらかといえば取り組んでいる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば取り組んでいない ■ 取り組んでいない



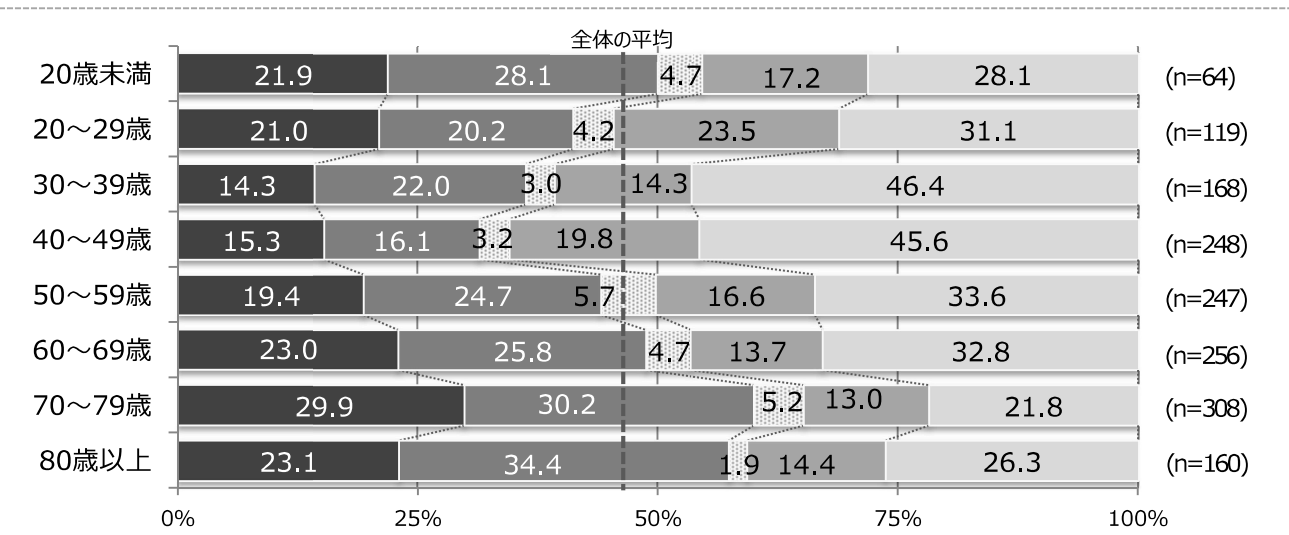
健康への配慮については、「取り組んでいる」(21.5%)、「どちらかといえば取り組んでいる」(25.0%)と回答した割合の合計が 46.5%となった。一方で「取り組んでいない」(32.9%)、「どちらかといえば取り組んでいない」(16.3%)と回答した割合の合計は 49.2%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,566



男女別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(48.5%)が「女性」(45.4%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,570



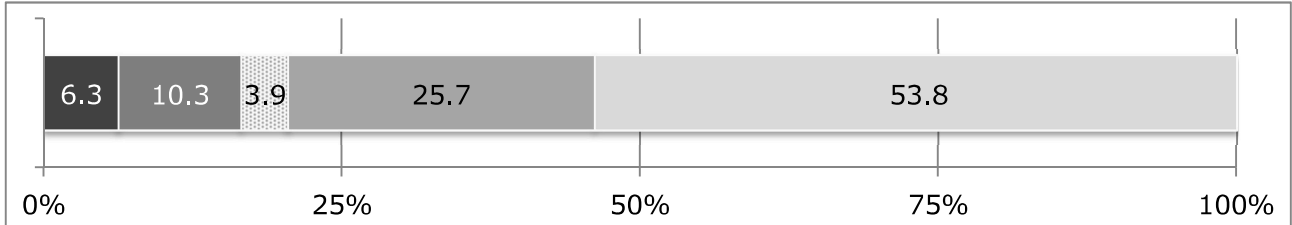
年齢階層別に、「取り組んでいる」、「どちらかといえば取り組んでいる」と回答した割合の合計を全体の平均(46.5%)と比較すると、「70~79歳」(60.1%)、「80歳以上」(57.5%)が平均を大きく上回り、「20歳未満」(50.0%)、「60~69歳」(48.8%)でも平均を上回った。一方で「40~49歳」(31.4%)、「30~39歳」(36.3%)では平均を大きく下回り、「20~29歳」(41.2%)、「50~59歳」(44.1%)でも平均を下回った。

4 将来への不安

設問 7 老後生活について、一人暮らしや老老介護など将来に不安はないですか。

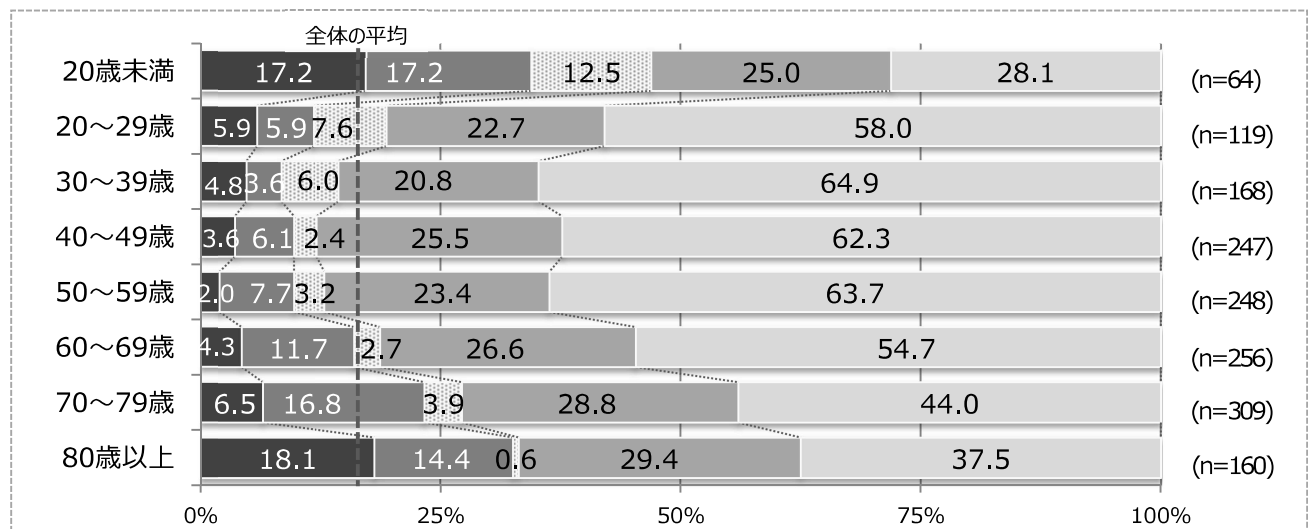
n=1,598

■ 不安はない ■ どちらかといえば不安はない ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば不安はある ■ 不安はある



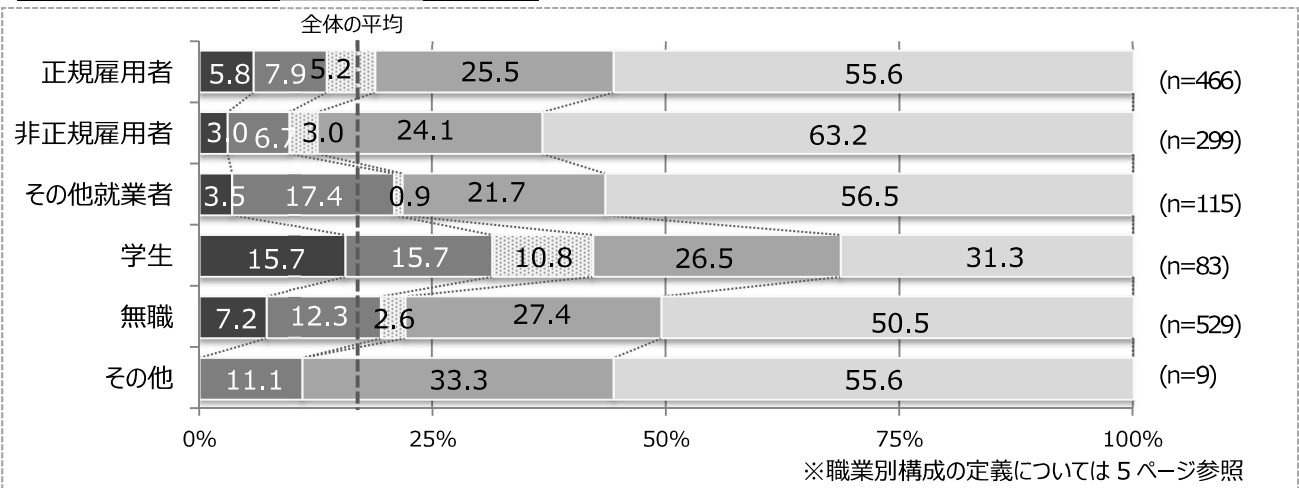
将来への不安については、「不安はない」(6.3%)、「どちらかといえば不安はない」(10.3%)と回答した割合の合計が16.6%となった。一方で「不安はある」(53.8%)、「どちらかといえば不安はある」(25.7%)と回答した割合の合計は79.5%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571



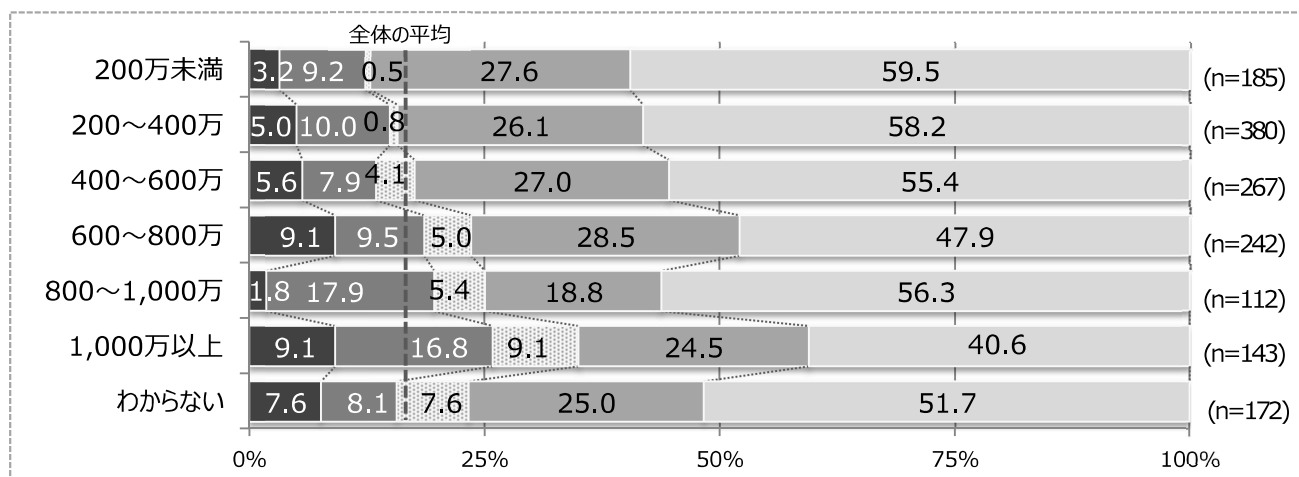
年齢階層別に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「20歳未満」(34.4%)、「80歳以上」(32.5%)が平均を大きく上回り、「70～79歳」(23.3%)でも平均を上回った。一方で「30～39歳以上」(8.4%)、「50～59歳」(9.7%)、「40～49歳」(9.7%)、「20～29歳」(11.8%)、「60～69歳」(16.0%)では平均を下回る、または近似した値となった。

職業別構成とのクロス集計 n=1,501



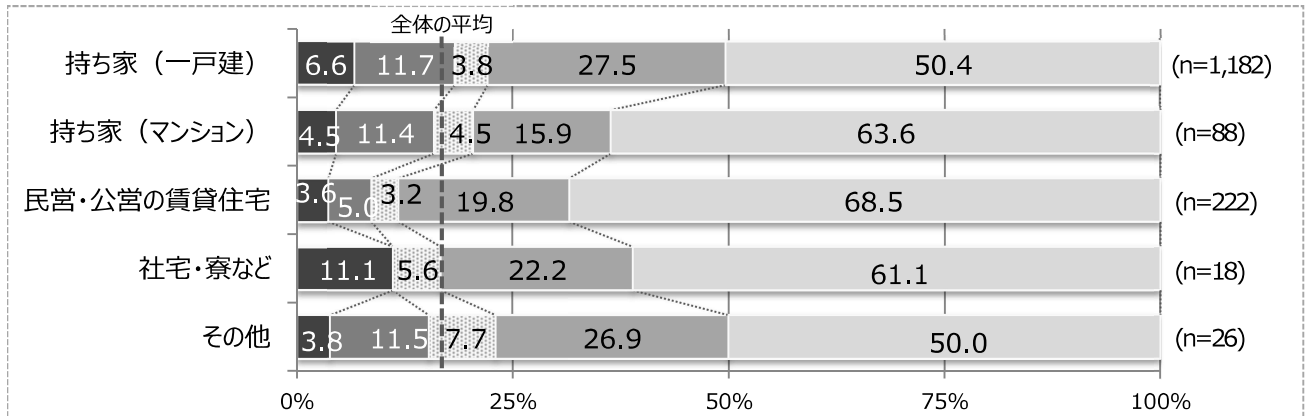
職業別(「その他」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「学生」(31.4%)が平均を大きく上回り、「その他就業者」(20.9%)、「無職」(19.5%)でも平均を上回った。一方で「非正規雇用者」(9.7%)、「正規雇用者」(13.7%)では平均を下回った。

世帯収入別構成とのクロス集計 n=1,501



世帯収入別(「わからない」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「1,000 万以上」(25.9%)、「800 万以上~1,000 万未満」(19.7%)、「600 万以上~800 万未満」(18.6%)が平均を上回った。一方で「200 万未満」(12.4%)、「400 万以上~600 万未満」(13.5%)、「200 万円以上~400 万円未満」(15.0%)では平均を下回った。

住宅構成とのクロス集計 n=1,536

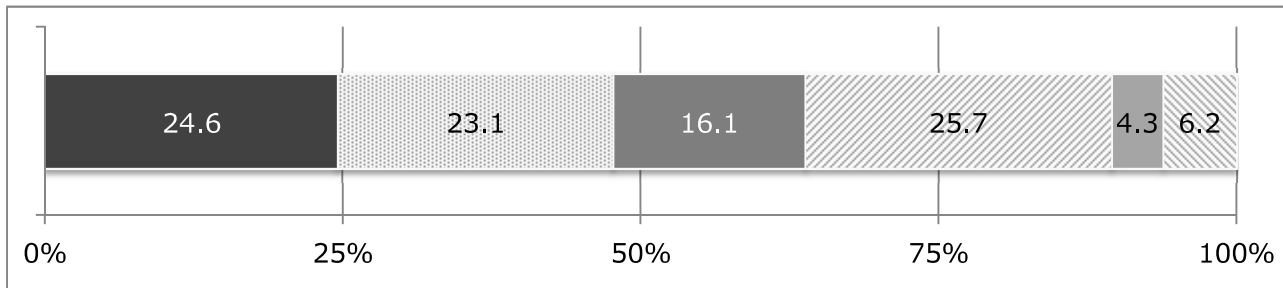


住宅別(「その他」を除く)に、「不安はない」、「どちらかといえば不安はない」と回答した割合の合計を全体の平均(16.6%)と比較すると、「持ち家(一戸建て)」(18.3%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(8.6%)、「社宅・寮など」(11.1%)、「持ち家(マンション)」(15.9%)では平均を下回る、または近似した値となった。

5 地域のつながり

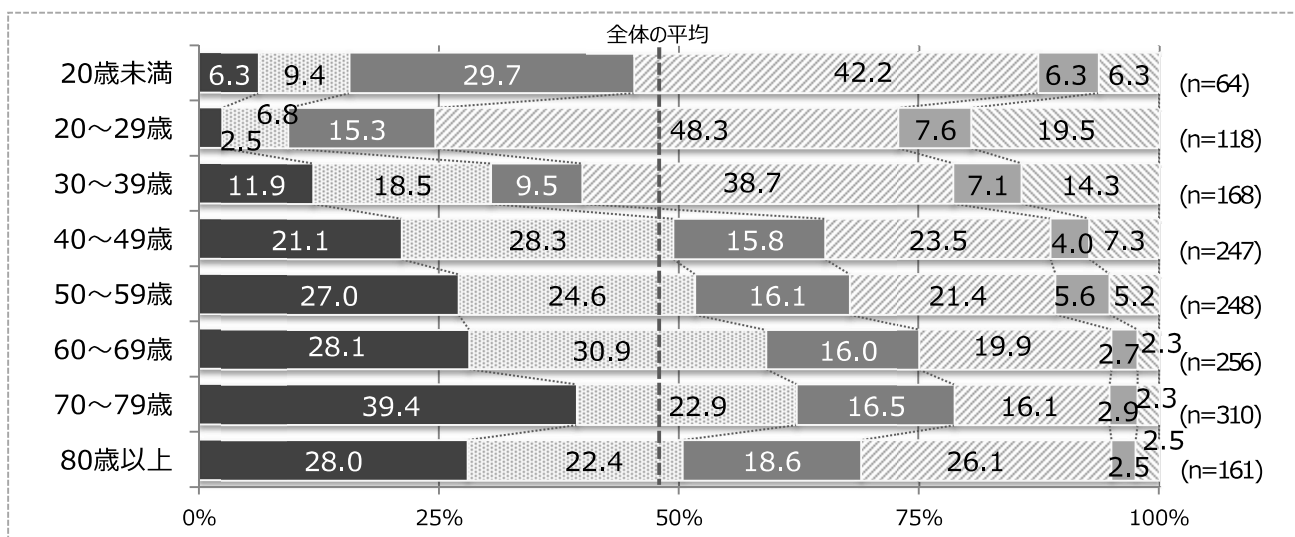
設問 8 自治会などの地域活動に参加していますか。 n=1,599

■ 参加している ■ ときどき参加している ■ あまり参加していない
 ▨ 参加していない ■ 関心はあるが機会がない ▨ 関心がない



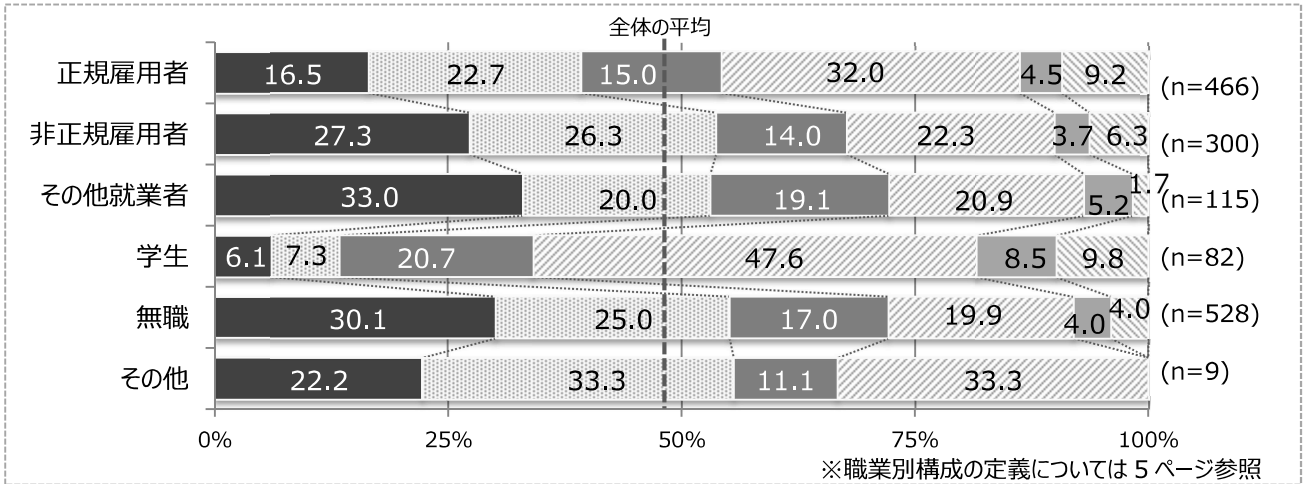
自治会などの地域活動への参加状況については、「参加している」(24.6%)、「ときどき参加している」(23.1%)と回答した割合の合計が47.7%となった。一方で「参加していない」(25.7%)、「関心はあるが機会がない」(4.3%)、「関心がない」(6.2%)と回答した割合の合計は36.2%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,572



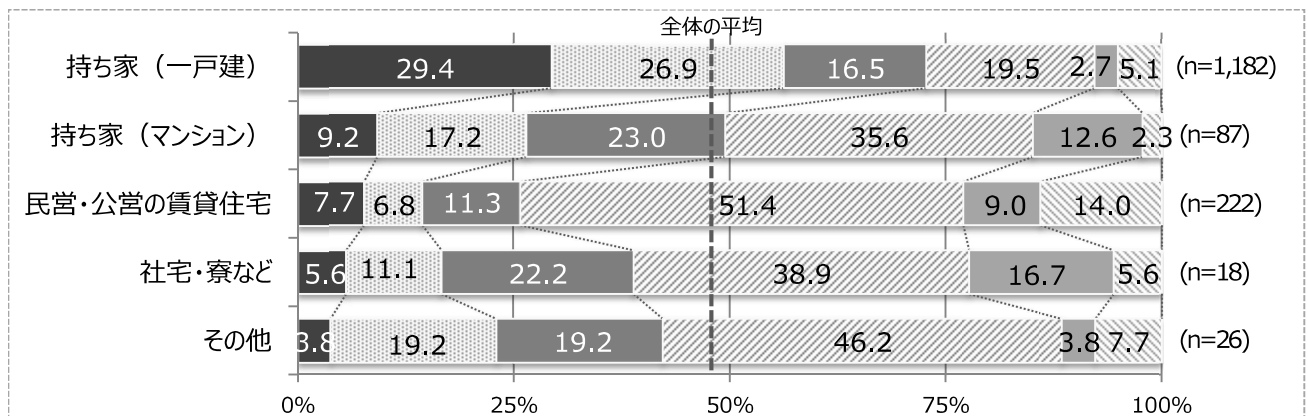
年齢階層別に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「70～79歳」(62.3%)、「60～69歳」(59.0%)が平均を大きく上回り、「50～59歳」(51.6%)、「80歳以上」(50.4%)、「40～49歳」(49.4%)でも平均を上回った。一方で「20～29歳」(9.3%)、「20歳未満」(15.7%)、「30～39歳」(30.4%)では平均を大きく下回った。

職業別構成とのクロス集計 n=1,500



職業別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「無職」(55.1%)、「非正規雇用者」(53.6%)、「その他就業者」(53.0%)が平均を上回った。一方で「学生」(13.4%)では平均を大きく下回り、「正規雇用者」(39.2%)でも平均を下回った。

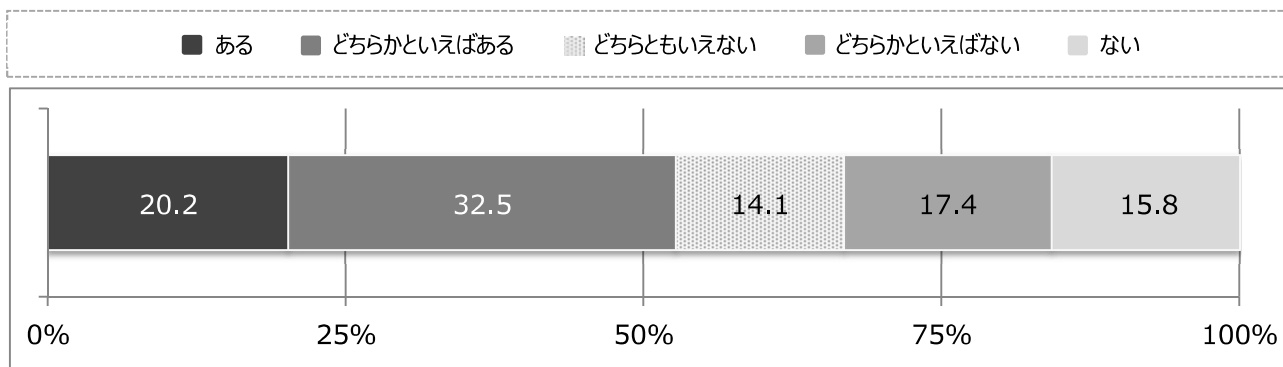
住宅構成とのクロス集計 n=1,535



住宅別(「その他」を除く)に、「参加している」、「ときどき参加している」と回答した割合の合計を全体の平均(47.7%)と比較すると、「持ち家(一戸建)」(56.3%)が平均を上回った。一方で「民営・公営の賃貸住宅」(14.5%)、「社宅・寮など」(16.7%)、「持ち家(マンション)」(26.4%)では平均を大きく下回った。

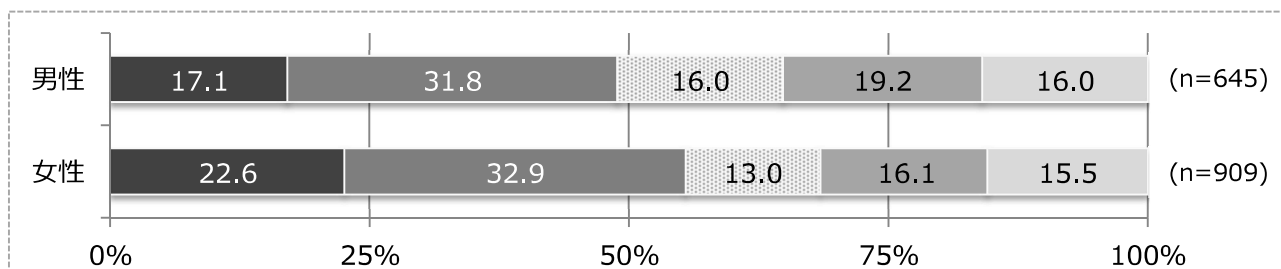
設問 10 困りごとがあったときに相談したり、災害などの「いざ」というときに助け合える関係がお住まいの地域（自治会連合会地区）にありますか。

n=1,585



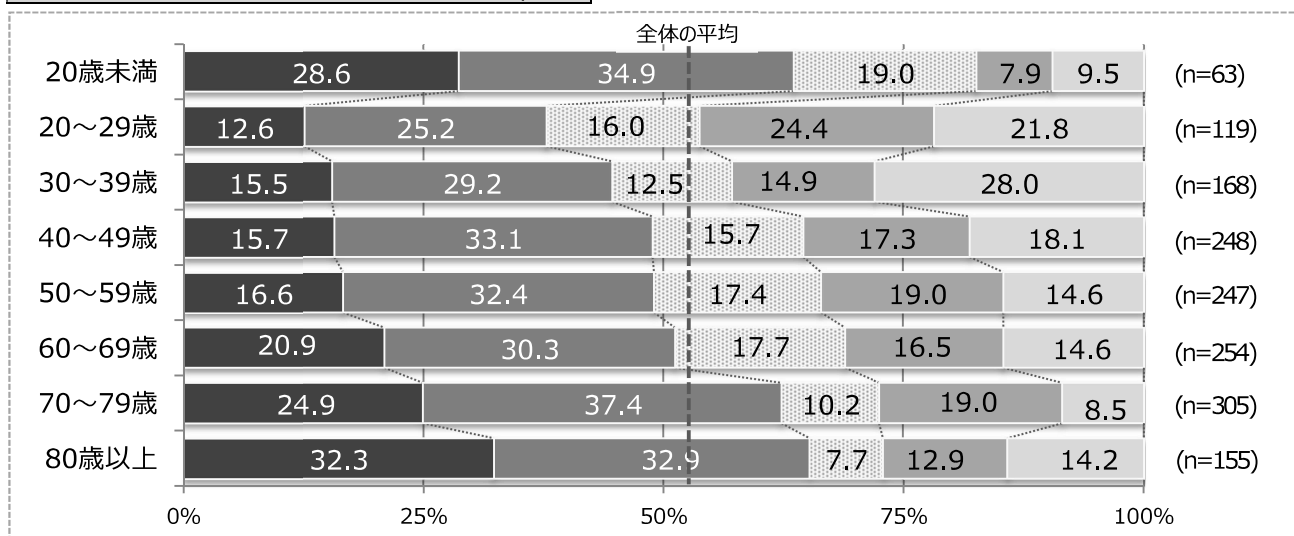
困りごとがあった時の相談や災害時における助け合いの関係については、「ある」(20.2%)、「どちらかといえばある」(32.5%)と回答した割合の合計が 52.7%となった。一方で「ない」(15.8%)、「どちらかといえばない」(17.4%)と回答した割合の合計は 33.2%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,554



男女別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(55.5%)が「男性」(48.9%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,559

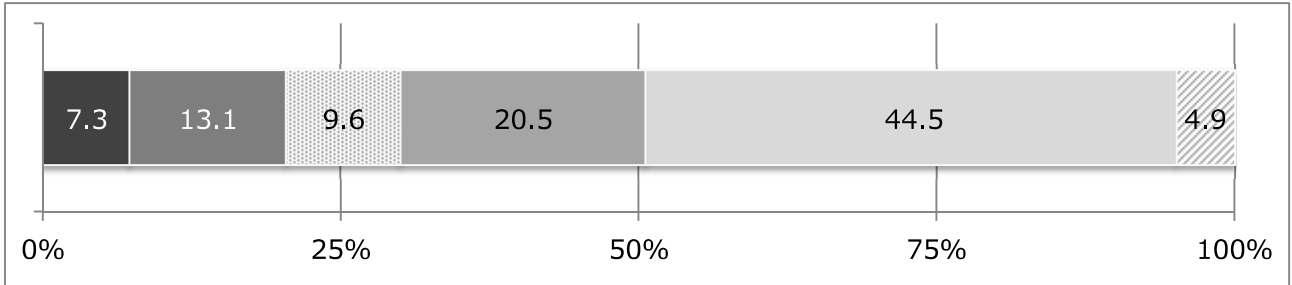


年齢階層別に、「ある」、「どちらかといえばある」と回答した割合の合計を全体の平均(52.7%)と比較すると、「80歳以上」(65.2%)、「20歳未満」(63.5%)が平均を大きく上回り、「70~79歳」(62.3%)でも平

6 国際交流

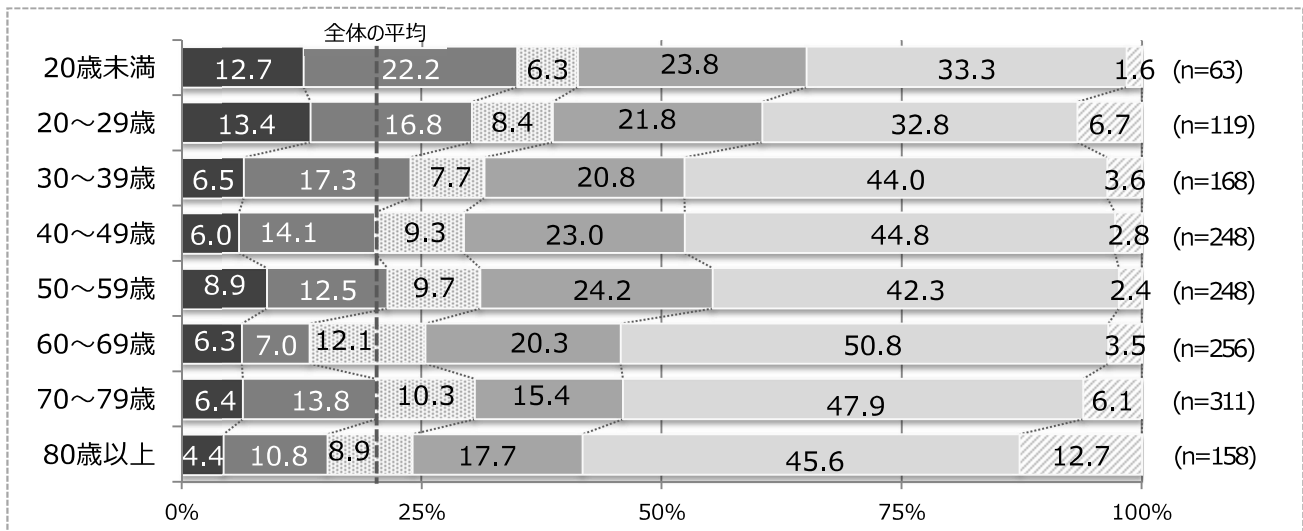
設問 9 身近に日本人と外国人との交流はありますか。 n=1,598

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない ■ 関心がない



身近なところでの外国人と日本人との交流の有無については、「感じる」(7.3%)、「どちらかといえば感じる」(13.1%)と回答した割合の合計が 20.4%となった。一方で「感じない」(44.5%)、「どちらかといえば感じない」(20.5%)と回答した割合の合計は 65.0%となった。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

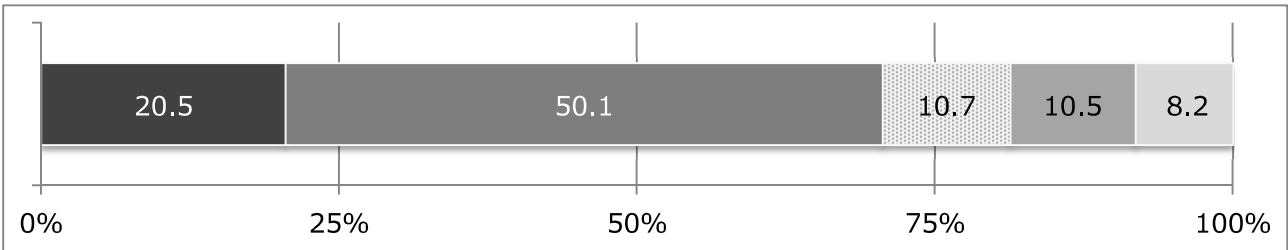


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (20.4%)と比較すると、「20 歳未満」(34.9%)が平均を大きく上回り、「20～29 歳」(30.2%)、「30～39 歳」(23.8%)、「50～59 歳」(21.4%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「60～69 歳」(13.3%)、「80 歳以上」(15.2%)、「40～49 歳」(20.1%)、「70～79 歳」(20.2%)では平均を下回る、または近似した値となった。

7 環境

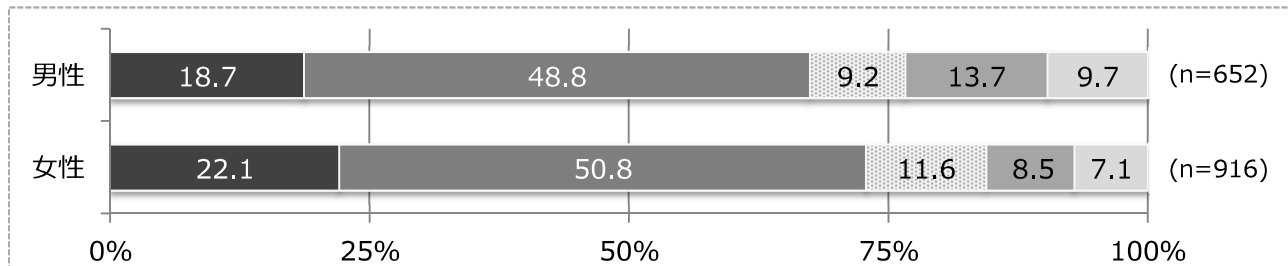
設問 11 お住まいの周辺環境は美しく保たれていると感じますか。 =1,598

■ 感じる ■ どちらかといえば感じる ■ どちらともいえない ■ どちらかといえば感じない ■ 感じない



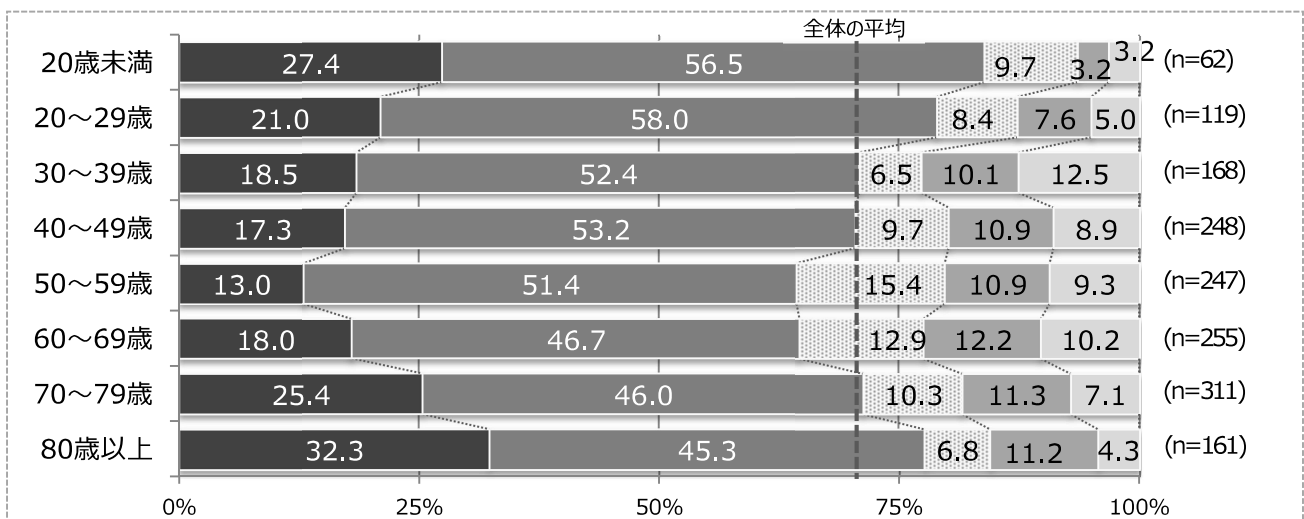
住まいの周辺環境の美しさについては、「感じる」(20.5%)、「どちらかといえば感じる」(50.1%)と回答した割合の合計が 70.6%となった。一方で「感じない」(8.2%)、「どちらかといえば感じない」(10.5%)と回答した割合の合計は 18.7%となった。

男女別とのクロス集計 n=1,568



男女別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を比較すると、「女性」(72.9%)が「男性」(67.5%)を上回った。

年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,571

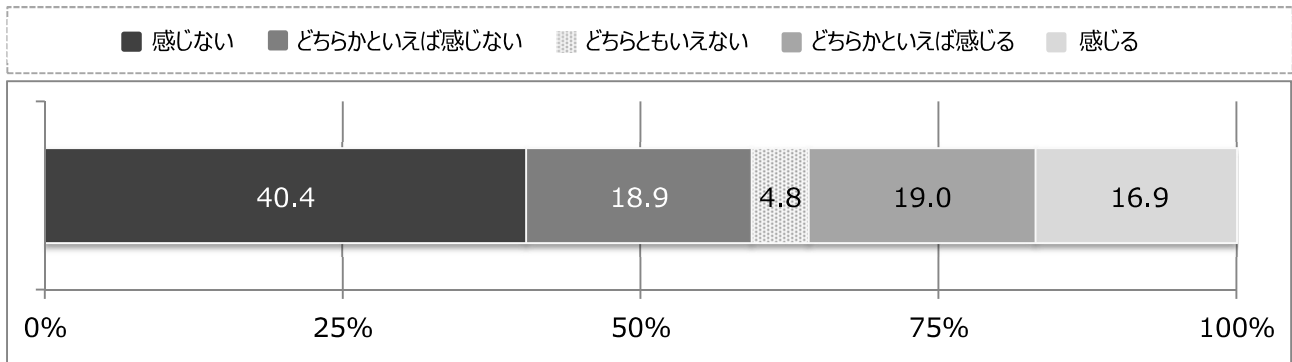


年齢階層別に、「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計を全体の平均 (70.6%)と比較すると、「20歳未満」(83.9%)が平均を大きく上回り、「20～29歳」(79.0%)、「80歳以上」(77.6%)、「70～79歳」(71.4%)、「30～39歳」(70.9%)でも平均を上回る、または近似した値となった。一方で「50～59歳」(64.4%)、「60～69歳」(64.7%)、「40～49歳」(70.5%)では平均を下回る、または近似した値となった。

8 日常生活

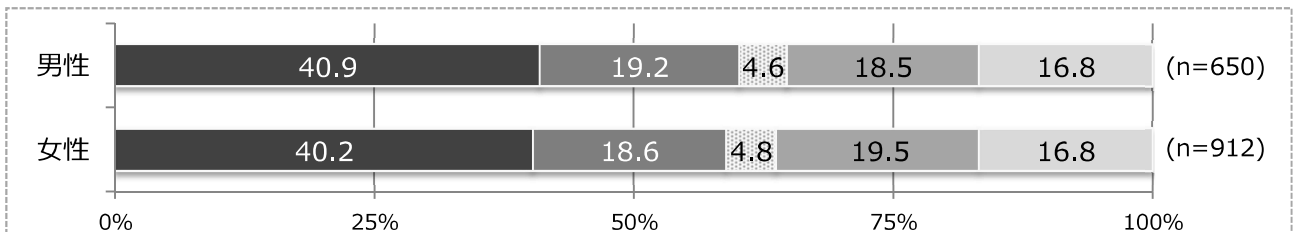
設問 12 買い物などの日常生活で交通アクセスに不便を感じますか。

n=1,593



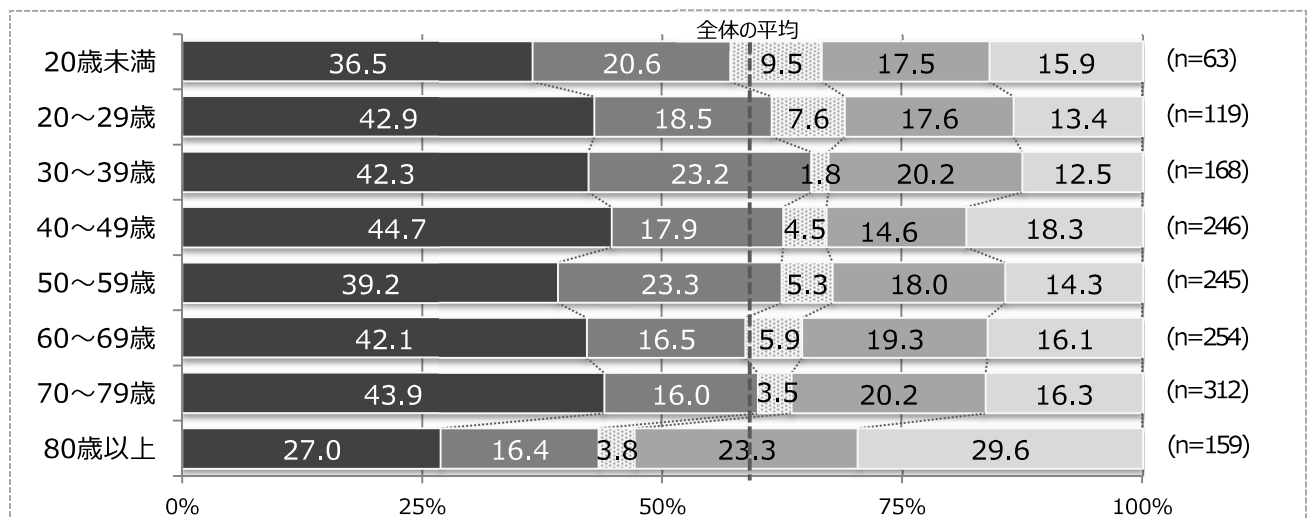
買い物などの日常生活の不便さについては、「感じない」(40.4%)、「どちらかといえば感じない」(18.9%)と回答した割合の合計が 59.3%となった。一方で「感じる」(16.9%)、「どちらかといえば感じる」(19.0%)と回答した割合の合計は 35.9%となった。

男女別構成とのクロス集計 n=1,562



男女別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を比較すると、「男性」(60.1%)が「女性」(58.8%)を上回った。

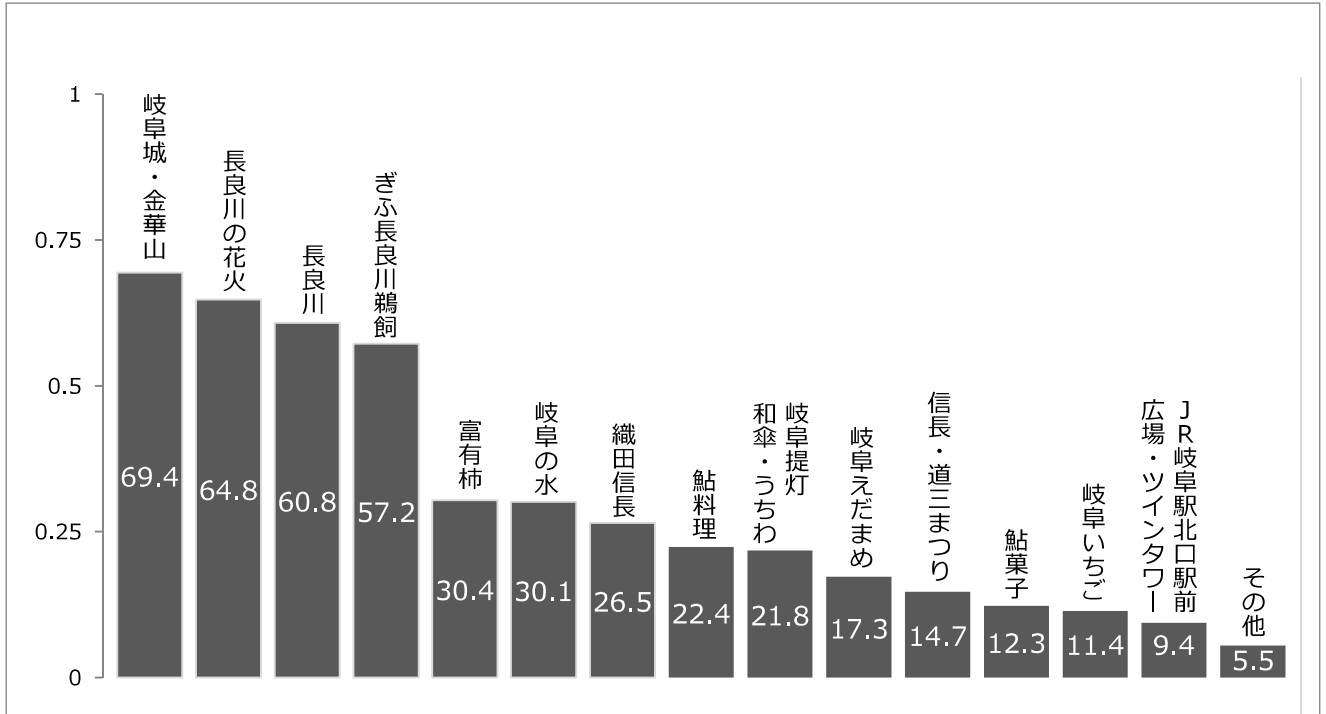
年齢階層別構成とのクロス集計 n=1,566



年齢階層別に、「感じない」、「どちらかといえば感じない」と回答した割合の合計を全体の平均(59.3%)と比較すると、「30～39歳」(65.5%)、「40～49歳」(62.6%)、「50～59歳」(62.5%)、「20～29歳」(61.4%)、「70～79歳」(59.9%)が平均を上回る、または近似した値となった。一方で「80歳以上」(43.4%)が平均を大きく下回り、「20歳未満」(57.1%)、「60～69歳」(58.6%)でも平均を下回る、または近似した値となった。

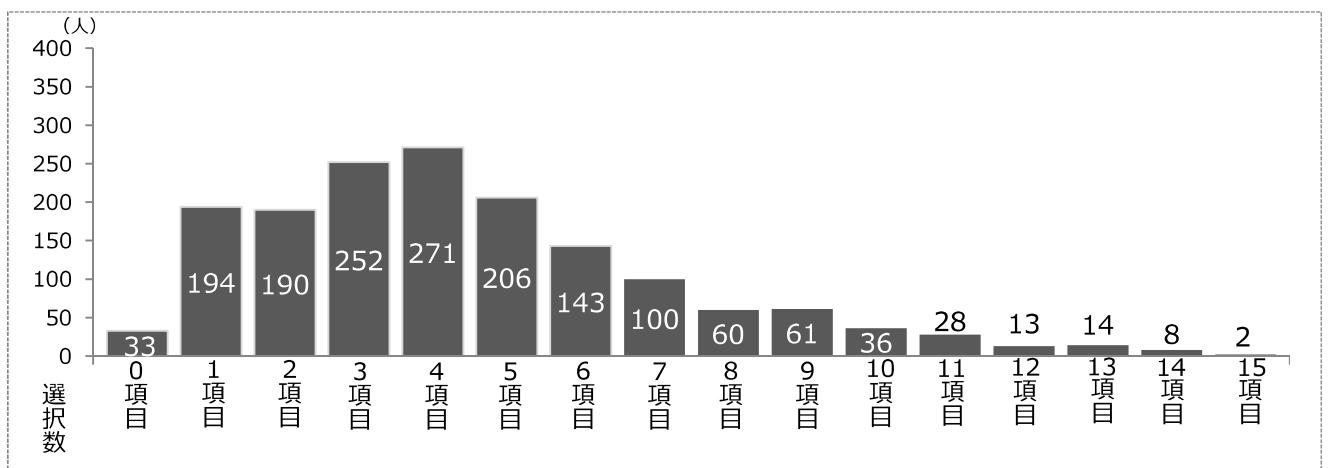
9 岐阜市の魅力

設問 13 岐阜市の魅力は何ですか。 n=1,581 (複数選択可)



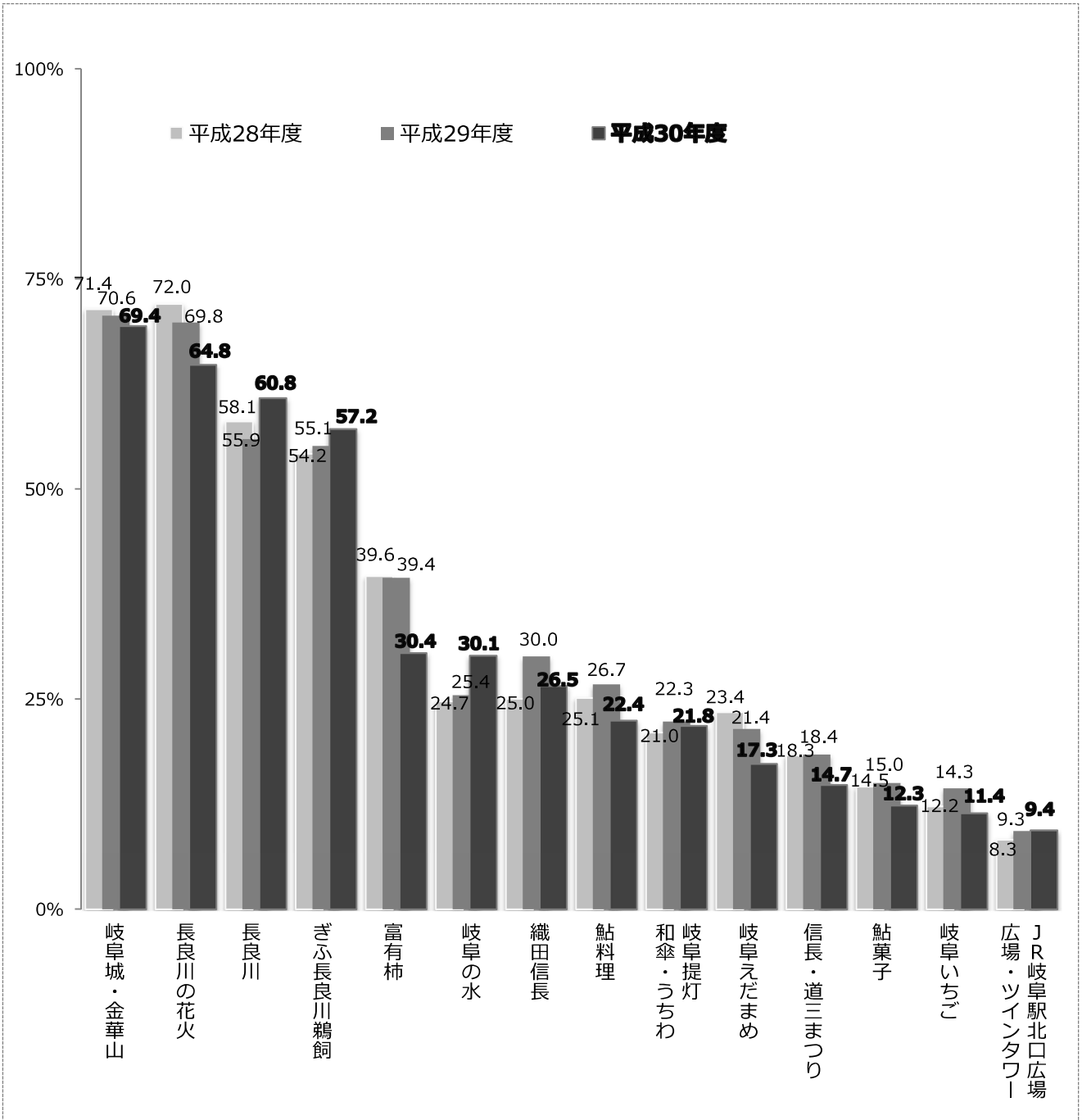
岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、選択された割合が最も高かったものは「岐阜城・金華山」(69.4%)となり、次いで、「長良川の花火」(64.8%)、「長良川」(60.8%)、「ぎふ長良川鵜飼」(57.2%)、「富有柿」(30.4%)が続いた。

魅力項目の選択数 n=1,611



選択項目数をみると、「4 項目」(271 人)が最も多く、次いで「3 項目」(252 人)、「5 項目」(206 人)、「1 項目」(194 人)となった。

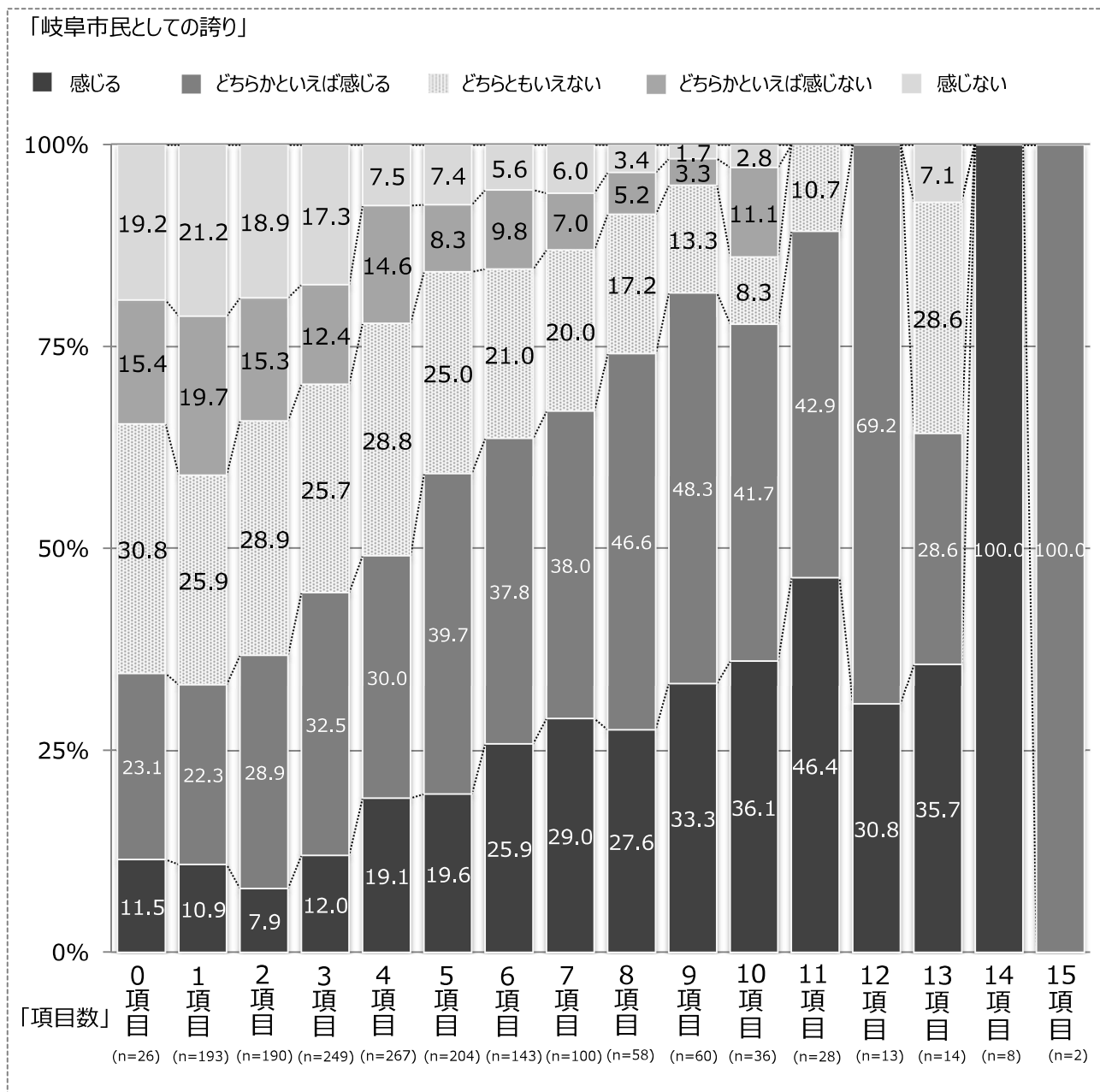
平成 28 年度、平成 29 年度調査結果との比較



平成 29 年度調査結果と比較すると、最も選択した割合が増加した岐阜市の魅力は、「長良川」(4.9 ポイント増(「H29」(55.9%)→「H30」(60.8%))となり、次いで、「岐阜の水」(4.7 ポイント増(「H29」(25.4%)→「H30」(30.1%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、3 項目において、選択した割合が増加した。

平成 28 年度調査結果との比較では、「岐阜の水」(5.4 ポイント増(「H28」(24.7%)→「H30」(30.1%))となり、次いで、「ぎふ長良川鵜飼」(3.0 ポイント増(「H28」(54.2%)→「H30」(57.2%))が続いた。また、岐阜市の魅力の 14 項目(「その他」を除く)のうち、6 項目において、選択した割合が増加した。

「岐阜市民としての誇り」（設問 3）とのクロス集計 n=1,591



魅力の項目を選択しなかった人(0項目)の中で、岐阜市民としての誇りを「感じる」、「どちらかといえば感じる」と回答した割合の合計は 34.6%となった。一方で、魅力の選択項目数が増えるほど、岐阜市民としての誇りを感じる割合が高くなる傾向がみられた。